

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

事業投資を通じて地域社会に利益還元し、高周波技術とデジタル技術の融合、再生可能エネルギー事業で社会に貢献する企業を目指す

小形風力発電所
30基

再生可能エネルギー発
0.44～0.60兆kWh

② 中長期の経営戦略

1. 電子・通信機器事業の拡大

5G関連市場・官公庁・公共プロジェクト中心に拡販。アナログ高周波技術とデジタル信号処理技術の融合で付加価値向上

2. 生産体制の強化

ベトナム工場移転で生産キャパシティを2倍に拡大。国内工場建設で官公庁長期需要に対応。インドネシア進出も視野

3. 再生可能エネルギー事業の拡大

太陽光・小形風力発電所、系統用蓄電所の開発推進。発電所用地確保から送電まで一貫企画・開発で地域貢献

4. ビジネスモデルの高度化

保守メンテナンス・保険代理店・建設業務など多角化で売電収入増強。発電所用地確保から運転開始まで管理体制整備

③ 対処すべき課題

① 生産能力強化と人材確保

- ・技術人材（設計人員・生産人員）不足が競争力を左右。業界全体で深刻化
- ・受注拡大に対応するため設備・スペース拡充と生産ライン最適化が必須
- ・高品質製品の安定供給体制確立が急務

② コスト上昇への対処

- ・半導体・AI・EV需要で材料費が高止まり。円安も加わりコスト上昇
- ・非鉄金属需給の不安定さと原油価格高騰でエネルギー・物流コスト増加懸念
- ・事業運営効率化がますます重要。部品材料費・輸送費削減対応必須

③ 再生可能エネルギー事業の拡大

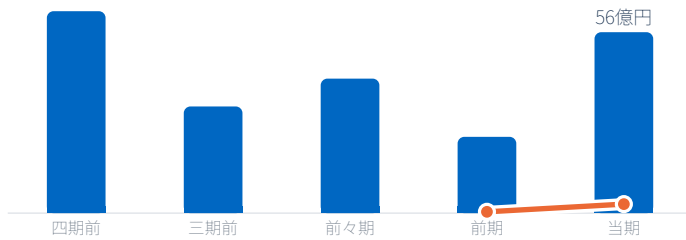
- ・固定価格買取制度により売電価格が下落続く。低コスト開発ノウハウ活用必要
- ・2050年カーボンゼロ・2030年脱炭素目標達成で太陽光開発引き合い増加に対応
- ・中形風力・系統用蓄電所開発加速で発電所保有基数増、売電収入増強が課題

面接で使えるポイント

- ・5G・通信インフラ市場拡大と官公庁需要増を重要機会と捉え、アナログ高周波技術とデジタル信号処理技術の融合で高付加価値製品…
- ・ベトナム工場で生産キャパシティを2倍に拡大し、インドネシア進出も視野に東南アジア地域での事業拡大を進める戦略的な経営姿勢
- ・小形風力発電所30基の連系完了と太陽光・蓄電所開発で、2050年カーボンゼロ実現に向けた脱炭素社会への具体的貢献

証券コード 6838

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
56億円営業利益率
5.0%財務健康度
40点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 53.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
742万円

電気機器内 92位/225社

平均年齢
41.0歳

電気機器内 178位/225社

平均勤続
4.0年

電気機器内 220位/225社

女性管理職
60.0%

電気機器内 1位/182社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

